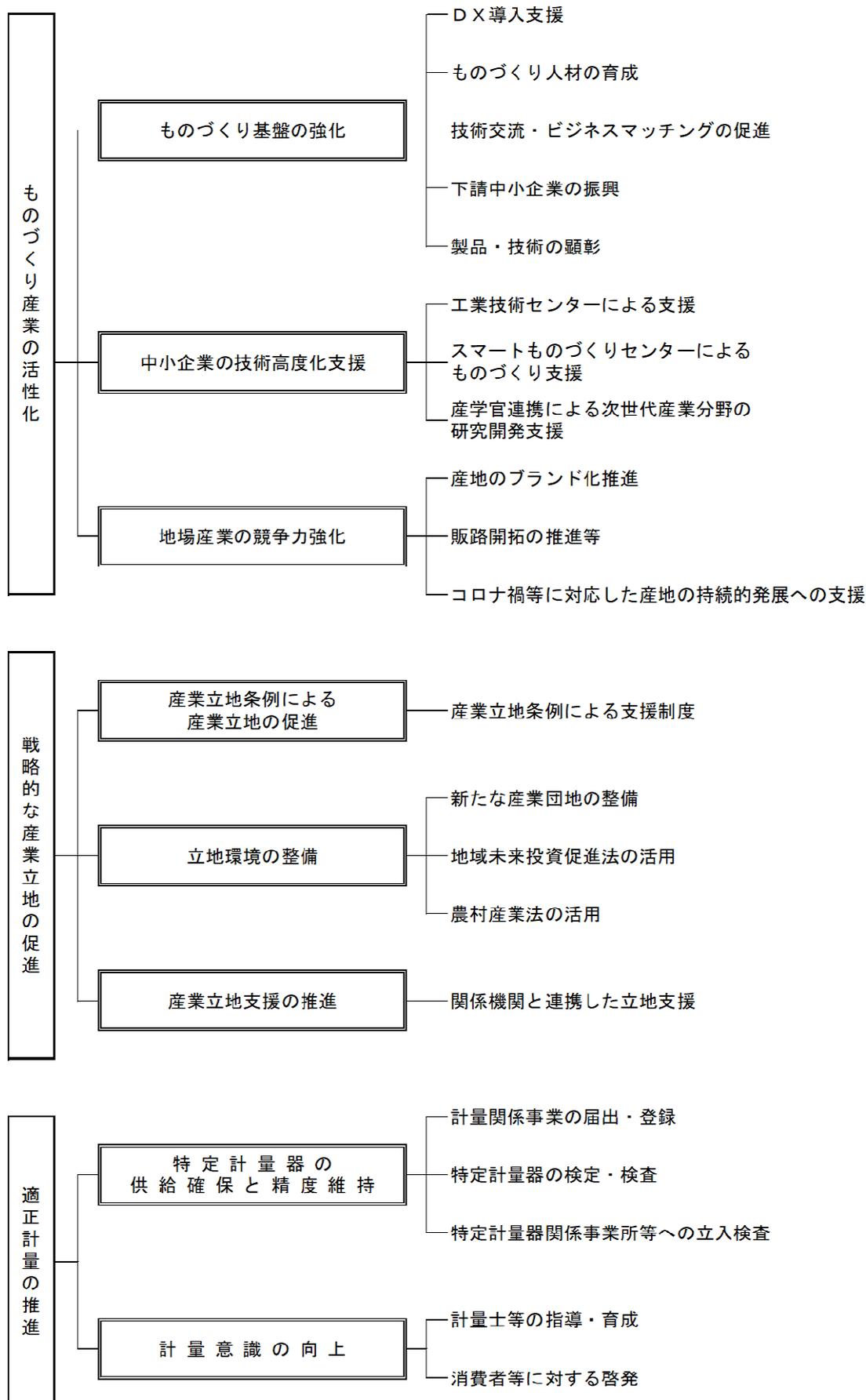


## 地域産業の活性化と戦略的な産業立地の促進について

	ページ
令和5年度 地域産業立地課施策体系 . . . . .	2
<b>I ものづくり産業の活性化</b>	
1 ものづくり産業の現状 . . . . .	3
2 ものづくり基盤の強化 . . . . .	4
3 中小企業の技術高度化支援 . . . . .	9
4 地場産業の競争力強化 . . . . .	16
<b>II 戦略的な産業立地の促進</b>	
1 産業立地の状況 . . . . .	22
2 産業立地条例による産業立地の促進 . . . . .	24
3 立地環境の整備 . . . . .	26
4 関係機関と連携した立地支援 . . . . .	28
<b>III 適正計量の推進</b>	
1 特定計量器の供給確保と精度維持 . . . . .	29
2 計量意識の向上 . . . . .	30

# 産業労働部地域産業立地課

## 令和5年度 地域産業立地課施策体系表



# I ものづくり産業の活性化

## 1 ものづくり産業の現状

### (1) ものづくり県“兵庫”

県内製造業は、事業所数は全国第7位、従業者数は全国6位、製造品出荷額等は全国第5位と、全国の中でものづくり県としての地位を占めている。

#### 【製造業の事業所数・従業者数・製造品出荷額等】

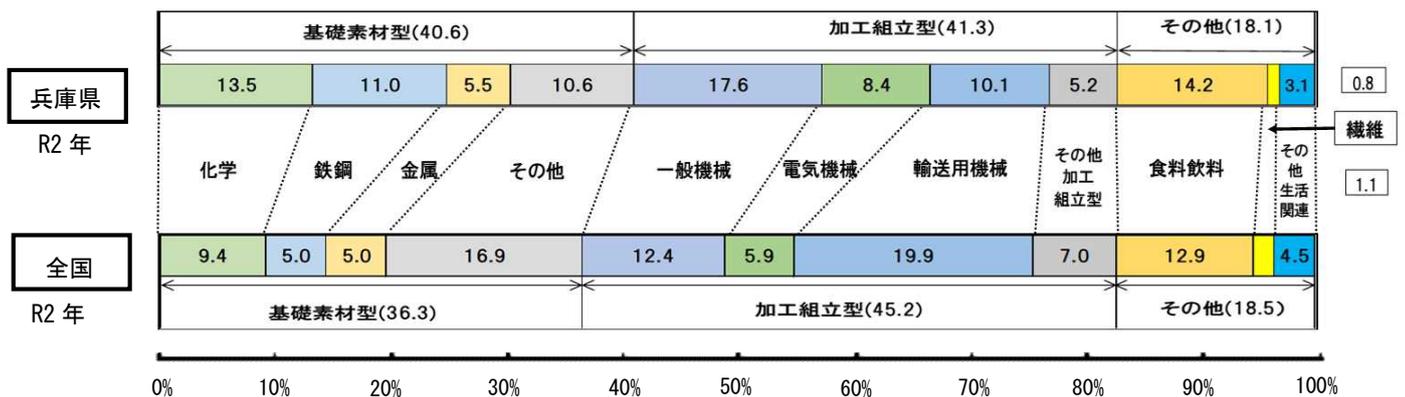
区 分	R3年	全国シェア	全国順位
事業所数(社)	7,106	4.0%	7位
従業者数(人)	347,873	4.7%	6位
製造品出荷額等(億円)	152,499	5.0%	5位

出典：経産省「令和3年経済センサス-活動調査」確報

### (2) 本県製造業の特徴

#### ① 業種別構成

業種別出荷額構成割合の全国比較では、本県は基礎素材型の化学、鉄鋼、加工組立型の一般機械、電気機械の割合が高い。



出典：経産省「令和3年経済センサス-活動調査」確報

#### ② 事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移

事業所数は年々減少している。また、従業者数、製造品出荷額等も減少に転じている。

#### 【事業所数・従業員数・製造品出荷額等】

区 分	H29	H30	R元	R2	R3
事業所数(社) (前年比)	7,996	7,798 (▲2.5%)	7,613 (▲2.4%)	7,510 (▲1.4%)	7,106 (▲5.4%)
従業者数(人) (前年比)	356,782	361,956 (1.5%)	364,064 (0.6%)	363,044 (▲0.3%)	347,873 (▲4.2%)
製造品出荷額等(億円) (前年比)	156,659	165,067 (5.4%)	162,633 (▲1.5%)	152,499 (▲6.2%)	— (—)

※括弧書きは前年比

※出典：経産省「令和3年経済センサス-活動調査」確報

## 2 ものづくり基盤の強化

### (1) DX導入支援

#### ① DX導入相談事業（(公財)新産業創造研究機構（NIRO））（R5予算 12,000千円）

窓口相談や普及啓発セミナー、アドバイザー派遣による企業・現場ごとの課題抽出や導入方法検討、製品紹介など、あらゆる段階に対応して支援

ア 相談対応・専門家派遣

ロボット・AI・IoT 導入にかかる相談・専門家派遣

イ セミナー開催

ものづくり IoT セミナー、ロボット導入事例紹介セミナー 等

#### 【実績】

区 分	R 4	R 5 (9 月末)
相談件数	429	209
専門家派遣件数	240	104
セミナー等開催回数	10	7

#### ② スマートものづくりセンターによるDX支援（(公財)新産業創造研究機構（NIRO））

（R5予算 45,344千円）

非対面・非接触化など製造現場の新たな動きに対応するため、スマートものづくりセンターにおける相談機能を活かしてAI・IoT・ロボットの普及を支援

ア 設置場所

神戸、阪神・播磨・但馬の県内4か所に設置

イ 業務内容

コーディネーターが相談事業者に対し、AI・IoT・ロボット技術や製品の活用を視野に入れながら、相談・指導、実装に係る提案等を実施

#### 【実績と主な事例】

区 分	R 4			R 5 (9 月末)		
	ロボット	IoT	計	ロボット	IoT	計
技術相談・指導件数	89	202	291	93	85	178
企業訪問件数	71	109	180	33	36	69
実装に係る提案件数	55	14	69	27	3	30
実装に結びついた件数	4	6	10	1	0	1

項 目	事業者	内 容
歯ブラシの箱詰め作業自動化	太陽刷子（株） （神戸市東灘区）	<p>歯ブラシが一本ずつ入った個装箱を5色20本まとめて箱詰めするシステムの自動化を支援。1台の専用機と2台の双腕ロボットの合計5アームで箱詰め作業を行うことにより、箱詰め作業員を6名から1名に減らすことができた。</p> 

【ロボットによる箱詰め作業】

③ ものづくり環境高度化促進事業((公財)ひょうご産業活性化センター)

(R5予算 27,786千円)

新たな分野への進出や事業の多角化を進めるためプッシュ型での専門家派遣により、高度なものづくり環境への移行を通じた生産性向上等を伴走支援

ア 対象企業の抽出

ヒアリング調査により、AI・IoT等を活用したものづくり環境の高度化に取り組む意欲のあるものづくり中小企業を発掘し、抽出

イ 専門家派遣

アにより抽出したものづくり中小企業に対して、AI・IoT等を活用した製造環境の高度化支援に係る各方面の専門家を派遣

【実績】

区 分	R 4	R 5 (9 月末)
ヒアリング調査実施企業数	251	543
抽出企業数	67	25
専門家派遣実施企業数	40	19

④ DX実践・人材育成事業((公財)新産業創造研究機構(NIRO)) (R5予算 49,150千円)

企業のDX実践及び、DX実践に必要な人材育成(社外教育やOJTを含む社内教育)を支援

ア メニュー型

企業のニーズを踏まえ、研修又は個別支援のプログラムをメニューとして提示。受講希望企業はニーズに合致するメニューを選択し受講

イ 企業企画型(オーダーメイド型)

企業が自社のニーズに合致する研修又は個別支援を自ら企画しNIROに提案。NIROで企画を審査し、提供可能な事業者を決定・委託

【実績(R5)及び主な事例】

区 分	応募件数	採択件数	受講企業数(9 月末)
メニュー型	87	59	22
オーダーメイド型	11	8	4

名 称	提供事業者	内 容
【メニュー型】 SNS 広報担当養成講座	(株)be. love. comany. (神戸市中央区)	・ SNS を使った広報活動、マーケティング等をオンライン、対面式で学ぶ講座。 ・ ターゲット選定や、ブログ、Facebook、You Tube 等の動画編集、動画投稿、共感される写真の撮り方、マーケティング理論などを、実習を交えて学習。
【オーダーメイド型】 溶接機の稼働状況データ活用プロジェクト	(株)アスカコネクト (加東市)	・ 工場内の溶接機に CT センサーを設置し稼働データを収集・可視化し、稼働状況の把握、熟練技術者と若手技術者の比較等の作業分析等を通じた生産性向上及び技術伝承を支援

- ⑤ **DX人材育成リカレント教育事業**(兵庫工業会) (R5予算 11,015千円)  
 県内大学が開発した完全オンデマンド型の教育プログラムを活用し、県内企業のDX人材の育成を支援
- ア AI活用人材育成プログラム (関西学院大学と日本IBM社が共同開発)  
 関西学院大学が開発した教育プログラム受講者に対し受講料の一部を補助  
 [補助対象者] 県内中小企業者、経済団体 等  
 [補助対象] カリキュラム受講料 (@22,000円~@25,300円/1科目・1人)  
 [補助額] 11,000円  
 [実績] 受講数79件 (令和5年9月末時点)
- イ DXリカレント研修 (兵庫県立大学が開発)  
 兵庫県立大学が開発したプログラムを(公社)兵庫工業会を通じて提供  
 [対象者] 県内中小企業者、経済団体 等  
 [受講料] 5,500円  
 [実績] 受講数29件 (令和5年9月末時点)  
 ※10月30日から新コンテンツ (DXリカレント研修ステップアップ編) を提供  
 (10月16日受講者募集開始)

## (2) ものづくり人材の育成

- ① **産業技術大学校** (兵庫工業会) (R5予算 3,313千円)  
 中小企業の技術者の能力向上のため、技術に関する基礎知識の習得から、高度な先端技術開発まで、ニーズに応じた技術研修を実施

内 容	機械工学、電気・電子工学、工場生産工学 等
実施場所	兵庫県中央労働センター、神戸高専、姫路じばさんびる等
受講者数	R5実績(9月末): 12教室 103人 (R4実績: 15教室 139人)

- ② **ものづくり基盤技術入門研修** (工業技術センター) (R5 予算 1,300 千円)  
 分析・研究に係る基礎的な知識と技術の習得のため、工業技術センターの試験研究機器を活用した講義と実習講座を実施

(単位: コース)

区 分	R4	R5 (9月末)	講習内容
講習コース数 (参加者数)	5 (47)	2 (13)	AI活用画像認識技術、ゴムの加硫・物性測定の基礎 (実習)

- ③ **技術開発力向上をめざす人材育成支援事業** (兵庫工業会) (R5予算 7,013千円)  
 中小企業の生産性向上・競争力強化に向け、職場環境改善など企業ニーズに即した研修を実施

研修テーマ	生産性向上、品質管理、IoT・AI・ロボット活用
開催回数	3回 (87人) ※9月末時点 (計7回実施予定)

- ④ **ものづくり分野における女性就業等の促進**（兵庫工業会）（R5予算 4,000千円）  
 ものづくり分野における人手不足解消、ダイバーシティ経営による競争力の強化を図るため、最大の潜在力である女性のものづくり分野への就業を促進

項目	取組内容
ア 文系・女性人材が活躍できる業務仕分け	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内ものづくり企業に対して、コーディネーターを派遣し、業務仕分けを実施（R5：㈱田井鐵工 等 3社程度を予定）</li> <li>・事業仕分けの成果をセミナー・HP等を通じて県内企業に広く周知</li> </ul>
イ “ものづくり”イメージアップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性活躍企業・女性ロールモデル紹介（セミナー開催等）</li> <li>・女性活躍企業との就活マッチングイベント</li> </ul>



**(3) 技術交流・ビジネスマッチングの促進**

- ① **国際フロンティア産業メッセ**（R5予算 8,000千円）

企業や大学・研究機関による先端技術の紹介や、新事業創出の基盤となる製品展示、各種講演、セミナー等の多彩なプログラムにより、技術交流・ビジネスマッチングを促進する「国際フロンティア産業メッセ2023」を開催

- 〔開催時期〕 令和5年9月7日（木）・8日（金）  
 〔開催場所〕 神戸国際展示場  
 〔実施主体〕 国際フロンティア産業メッセ実行委員会  
 （兵庫県、神戸市、NIRO 等 15 団体）  
 〔テーマ企画〕 未来社会に向けた革新的技術の発信  
 〔出展者数〕 480 社・団体/532 小間  
 〔来場者数〕 約 13,600 人



【特別展示】

**(4) 下請中小企業の振興**（R5予算 21,491千円）

下請中小企業振興法により下請企業振興協会に位置づけられている(公財)ひょうご産業活性化センターにおいて、下請取引にかかる相談・助言、取引のあっせん及び下請取引の適正化に関する情報提供を実施

- ① **下請取引に係る相談・助言**

【実績】（単位：件）

相談・助言内容	R4	R5(9月末)
取引あっせん	803	317
経営・技術	767	334
苦情	442	290
合計	2,012	941



【取引商談会の様子】

## ② 取引あっせん

### ア 受発注企業の登録と発注案件の開拓

優れた技術力を持つ県下の下請中小製造業の経営基盤強化等を支援するため、発注案件の開拓等取引情報の収集・提供に努め、下請取引を拡充

(登録企業(令和5年9月末現在)：発注企業 1,644社、受注企業 3,185社)

### イ 取引あっせんの支援

下請中小企業の受注機会の増大を図るため、登録企業の取引あっせんを支援

#### 【実績】

年度	発注案件数	受注案件数	あっせん件数	成立件数	成立金額
R4	222	331	719	49	226,598千円
R5(9月末)	52	163	285	28	49,467千円

#### 【取引商談会実績】

年度	開催数	商談件数	成立件数	成立金額
R4	2	390	21	46,663千円
R5	1	229	R6.4 確定予定	

※令和5年12月に2回目の取引商談会を開催予定

## (5) 製品・技術の顕彰

### 職域における創意工夫者表彰

職域における技術の改善・向上に優れた成績を修めた者を顕彰。創意工夫の重要性を発信し、広く県民に科学技術への関心の醸成

ア 知事賞受賞者数(令和5年)：80名(うち30名を文部科学大臣表彰に推薦中)

イ 創意工夫の例

航空機部品の三次元測定検査における作業性の改善(ミツ精機株)

発電機ロータ挿入治具の改善(西芝電機株)ほか

### 3 中小企業の技術高度化支援

#### (1) 工業技術センターによる支援

##### ① 工業技術センターの概要

###### ア 施設概要

総合的な試験・研究支援機関として、広くものづくり技術分野を支援する本所（センター神戸）と繊維・皮革・金属分野の技術を支援するセンター等を配置し、中小企業や地場産業の技術の高度化を支援

工業技術センター	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">本所（センター神戸）</th> <th>（神戸市）</th> </tr> <tr> <th>組織</th> <th>所管分野</th> <th>支援機能</th> </tr> <tr> <td>総務部</td> <td>庶務、経理等総合調整</td> <td rowspan="4">技術相談 中小企業巡回指導 機器利用・依頼試験 テクノトライアル 共同研究 等</td> </tr> <tr> <td>技術企画部</td> <td>試験研究の企画・調整、 産学官連携推進、 知的財産の活用 等</td> </tr> <tr> <td>材料・分析技術部</td> <td>無機材料、化学材料、 食品・バイオ技術等の 試験研究及び技術支援</td> </tr> <tr> <td>生産技術部</td> <td>金属・加工、機械システム、 電子・情報技術等の 試験研究及び技術支援</td> </tr> </table>	本所（センター神戸）		（神戸市）	組織	所管分野	支援機能	総務部	庶務、経理等総合調整	技術相談 中小企業巡回指導 機器利用・依頼試験 テクノトライアル 共同研究 等	技術企画部	試験研究の企画・調整、 産学官連携推進、 知的財産の活用 等	材料・分析技術部	無機材料、化学材料、 食品・バイオ技術等の 試験研究及び技術支援	生産技術部	金属・加工、機械システム、 電子・情報技術等の 試験研究及び技術支援
	本所（センター神戸）		（神戸市）													
	組織	所管分野	支援機能													
	総務部	庶務、経理等総合調整	技術相談 中小企業巡回指導 機器利用・依頼試験 テクノトライアル 共同研究 等													
	技術企画部	試験研究の企画・調整、 産学官連携推進、 知的財産の活用 等														
材料・分析技術部	無機材料、化学材料、 食品・バイオ技術等の 試験研究及び技術支援															
生産技術部	金属・加工、機械システム、 電子・情報技術等の 試験研究及び技術支援															
<table border="1"> <tr> <th>繊維工業技術支援センター</th> <th>（西脇市）</th> </tr> <tr> <td colspan="2">繊維、織物の試験研究及び技術支援 技術相談、機器利用・依頼試験、テクノトライアル 共同研究、中小企業巡回指導 等</td> </tr> </table>	繊維工業技術支援センター	（西脇市）	繊維、織物の試験研究及び技術支援 技術相談、機器利用・依頼試験、テクノトライアル 共同研究、中小企業巡回指導 等													
繊維工業技術支援センター	（西脇市）															
繊維、織物の試験研究及び技術支援 技術相談、機器利用・依頼試験、テクノトライアル 共同研究、中小企業巡回指導 等																
<table border="1"> <tr> <th>皮革工業技術支援センター</th> <th>（姫路市）</th> </tr> <tr> <td colspan="2">皮革、革製品の試験研究及び技術支援 技術相談、機器利用・依頼試験、テクノトライアル 共同研究、中小企業巡回指導 等</td> </tr> </table>	皮革工業技術支援センター	（姫路市）	皮革、革製品の試験研究及び技術支援 技術相談、機器利用・依頼試験、テクノトライアル 共同研究、中小企業巡回指導 等													
皮革工業技術支援センター	（姫路市）															
皮革、革製品の試験研究及び技術支援 技術相談、機器利用・依頼試験、テクノトライアル 共同研究、中小企業巡回指導 等																
<table border="1"> <tr> <th>金属新素材研究センター</th> <th>（姫路市・県立大学姫路工学キャンパス）</th> </tr> <tr> <td colspan="2">「ひょうごメタルベルト（播磨～阪神）」の発展のため、 研究・開発拠点を設置 強度・微細加工性等に優れた金属材料、3D造形技術の開発</td> </tr> </table>	金属新素材研究センター	（姫路市・県立大学姫路工学キャンパス）	「ひょうごメタルベルト（播磨～阪神）」の発展のため、 研究・開発拠点を設置 強度・微細加工性等に優れた金属材料、3D造形技術の開発													
金属新素材研究センター	（姫路市・県立大学姫路工学キャンパス）															
「ひょうごメタルベルト（播磨～阪神）」の発展のため、 研究・開発拠点を設置 強度・微細加工性等に優れた金属材料、3D造形技術の開発																
<table border="1"> <tr> <th>航空産業非破壊検査トレーニングセンター</th> <th>（神戸市）</th> </tr> </table>	航空産業非破壊検査トレーニングセンター	（神戸市）														
航空産業非破壊検査トレーニングセンター	（神戸市）															



## イ 研究員の配置

技術相談や機器利用、共同研究等を通じて中小企業の技術の高度化を促進するため、幅広い専門分野の研究員を配置

[研究員数] 48 人

[専門分野] 金属、機械、無機・有機材料、バイオ、情報、デザイン

## ウ 技術支援機能の強化

### (7) 航空産業非破壊検査トレーニングセンター (R5 予算 11,364 千円)

航空機産業の非破壊検査員養成のため、国際認証基準 (NAS410) に準拠した国内初の訓練機関となる同センターを、平成29年12月に設置し、中小企業等の生産性向上、競争力強化を促進

#### 【講習内容・実績】

(単位：人)

検査方法	概要	区分	受講者数		
			R 3	R 4	R 5 (9月末)
浸透探傷 (PT)	浸透液の指示模様により表面のきずを検出	新規	4	0	0
		再訓練等※	0	1	1
磁粉探傷 (MT)	磁粉の指示模様により表面付近のきずを検出	新規	4	1	0
		再訓練等※	0	1	1
超音波探傷 (UT)	超音波の反射により内部のきずを検出	新規	0	0	0
		再訓練等※	0	0	0

※再訓練・リフレッシュ訓練・・・新規訓練実施後の試験に不合格の場合等に実施

### (イ) 金属新素材研究センター

(R5 予算 38,030 千円)

金属新素材・加工産業の高付加価値化を図るため、新素材の研究・開発を行う工業技術センターのサテライトの拠点として設置。次世代産業に対応した金属素材や造形技術の確立をめざし、中小企業の技術支援を実施。

先端技術を持つ企業・研究機関と兵庫県立大等との連携により「ひょうごメタルベルトコンソーシアム」を設立。125 企業、15 団体が参画 (令和 5 年 9 月末時点)

#### 【実績】

区 分	R4	R5 (9月末)
セミナー参加企業数 (社) ※	143 (36)	157 (79)
企業による試作数 (回)	43	19

※新規参加企業数を ( ) 内書きした。

**3Dプリンタ本体**



**造形例:樹脂成形金型  
マルエージング鋼**



## ② 技術相談・支援

### ア 総合相談窓口（ハローテクノ）

（R5 予算 7,928 千円）

技術交流館 1 階に相談窓口を設置し、職員 2 名が常駐。各支援センターにおいても技術相談に対応

【相談件数】 (単位：件)

区 分	R4	R5(9 月末)
センター神戸	8,116	4,739
繊維工業技術支援センター	1,488	701
皮革工業技術支援センター	471	713
合 計	10,075	5,673



【総合相談窓口（技術交流館 1 階）】

### イ 中小企業巡回技術指導

（R5 予算 410 千円）

来所が困難な企業を中心に、研究員等が生産現場を訪問し、助言等を実施。また、研究成果発表会、技術相談等を行う移動工業技術センターを実施

【実績】

区 分	R4	R5(9 月末)
企業訪問数（社）	57	107
移動工業技術センター開催回数（件）	5	2



【移動工業技術センターのブース展示】

## ③ 機器利用・共同研究等

### ア 機器利用、依頼試験

（R5 予算 31,357 千円）

中小企業も高度な加工や分析を実施できるように、工業技術センターの保有機器を利用希望の中小企業に開放。また、地場産業を中心とする中小企業の依頼に応じて、研究員が製品等の試験・分析を実施

【実績】 (単位：件)

区 分	R4	R5(9 月末)
機器利用件数	11,125	6,447
試験・分析件数	726	124



【機器利用企業に研修を行う研究員】

### イ テクノトライアル

（R5 予算 32,000 千円）

中小企業の技術・製品開発等を支援するため、中小企業の依頼に応じて、研究員が開発構想段階における初期研究や試作、指導・助言を実施

【実績】 (単位：件)

区 分	R4	R5(9 月末)
支援件数	678	301

## ウ 共同研究等の推進

(R5予算 83,255千円)

業界や企業が直面する技術的課題の解決や戦略的な技術開発を支援するため、工業技術センターが中心となり、関連分野に携わる大学・企業のプロジェクトチームの組成、外部資金等の獲得によるプロジェクト型共同研究等を推進

### 【実績】

(単位：件)

区 分	R4	R5(9月末)	事 例
外部競争資金獲得研究件数 (科研費、経済産業省等)	22	5	マイクロプラスチックを代替する高性能多孔質アルミ製化粧品用配合剤の開発、等
企業との共同・受託研究件数	43	34	劇団四季ミュージカル舞台衣装に係る織物の共同開発、等
大学との共同研究件数	45	33	鞆の使用性及び、その定量化手法に関する可能性の検討(神戸大学)、等
県単独・経常研究件数	39	40	一次産業のための次世代マイクロ計測技術に関する研究、等
合 計	149	112	—

### 【工業技術センターによる共同・受託研究等の事例】

【研究課題】 劇団四季ミュージカル「ジャック・オー・ランド〜ユリと魔物の笛〜」の舞台衣裳に係る織物の共同開発

【研究期間】 令和4年度(企業との受託研究)

【研究内容】 劇団四季と西脇市とが締結した連携協定に基づき、令和5年に公開される劇団四季の新作ミュージカル「ジャック・オー・ランド〜ユリと魔物の笛〜」の舞台衣裳に係る織物を繊維工業技術支援センターと四季株式会社の衣装製作チームとで共同開発した。播州織ならではの生地の風合いや意匠、配色などを生かした舞台衣装を開発し、西脇市の地場産業である播州織のPRと発展に貢献した。四季株式会社と繊維工業技術支援センターは令和2年から受託研究を実施しており、これまでも「バケノ子」(令和4～5年公演中)、「はじまりの樹の神話」(令和4年公演)の舞台衣装を手がけてきた。



【共同開発した播州織生地の舞台衣装】

【共同研究者】 四季株式会社

## ④ 企業間連携・産学官連携

### ア 兵庫県工業技術振興協議会の活動支援

県内ものづくり企業が、相互の技術向上や連携促進を目的として、業種別の13研究会(会員数440社)を設置し、調査研究や講習会・講演会等を実施。工業技術センターが、活動拠点の提供、技術的助言、共同研究・行事など活動を支援

会長：谷口義博 (株)千代田精機 代表取締役社長

神戸ゴム科学研究会 (61)

近畿包装研究会 (34)

兵庫ITエレクトロニクス研究会 (44)

兵庫県機械技術研究会 (87)

兵庫県バイオ技術研究会 (32)

兵庫県メッキ研究会 (30)

三木特産工業技術研究会 (37)

他6研究会

※ ( ) 内は会員企業数

## イ 大学との連携の推進

工業技術センターが大学と連携協定を締結し、中小企業の技術・製品開発等のニーズと大学の研究シーズをつなぎ、自らも参画しながら共同研究を推進

大学名	協定締結時期	主な内容
神戸大学	平成16年4月	牛肉およびリポキシゲナーゼ由来の過酸化脂質の定量（共同研究）
兵庫県立大学	平成21年12月	天然ゴムと臭気成分の相互作用に関する研究（共同研究）、大学生の受け入れ
京都工芸繊維大学	平成22年6月	生地の花粉対策加工評価法の開発共同研究
同志社大学	平成24年2月	大学生の受け入れ
東北大学	平成25年3月	ものづくり基礎講座などを随時開催

## ウ 関西広域連合域内の多様な機関との連携

令和4年11月1日に事業を開始した「関西広域産業共創プラットフォーム」に参画し、中小企業の技術力向上や製品開発力の強化に向けて、域内の公設試や大学・研究機関等との連携・協力体制を構築

## エ 知的財産の創出・活用と技術移転の促進

(R5予算61千円)

職務発明の認定から特許の取得、維持、活用、譲渡・廃止まで、プロジェクト研究等の研究開発で生じた知的財産をマネジメント

### 【センターの特許権等の保有状況(R4)】

区分	特許	商標登録	著作物	計
所有	28	1	2	31
出願中	4	0	0	4
合計	32	1	2	35

※保有特許等の使用件数・収入：4件 計134千円 (R4)

### 【工業技術センターにおける特許の事例】

#### 【発明名称】

発泡ゴム成形体、その製造方法並びにそれを用いた水中用衣類、車両用緩衝材、防振ゴム、防音ゴム及びシール材（特許第7064089号）

#### 【発明概要】

スポンジ等発泡ゴム成形体にセルロースナノファイバー（CNF）を一定量（10%以下）混練、含有させることにより軽量で保温性、耐久性に優れ、へたりにくく、型崩れしない、例えばウェットスーツであれば着脱しやすく水中での作業性が高く、特に低水温時での作業性向上という特徴を付与するものである。

(2) 地域ごとの産業特色に即したものづくり支援

(R5予算 21,299千円)

スマートものづくりセンターにおいて、産学官連携による共同研究の促進や先端共同利用機器を活用した中小企業等への技術指導・相談等を実施

【センターの設置場所等】

区分	神戸	阪神	播磨	但馬
設置場所	工業技術センター (神戸市須磨区)	近畿高エネルギー 加工技術研究所 (AMPI) (尼崎市)	姫路商工会議所 (姫路市)	但馬技術大学校 (豊岡市)
支援の特色	多彩な機器を用いた 幅広い分野での支援	レーザー技術を用いた 技術開発支援	理工系大学等と 連携した研究プロジェクト の支援	3Dプリンタ、5軸マ シニングセンタを用いた 技術支援
支援人材	<ul style="list-style-type: none"> <li>共同研究プロジェクトを推進する研究コーディネーター</li> <li>機器利用支援や技術相談を行う技術コーディネーター</li> <li>研究コーディネート業務を総括する総括研究コーディネーター(神戸)</li> </ul>			

【実績】

(単位：件)

区分	共同研究・ コーディネート件数		技術相談・指導件数		機器利用件数	
	R4	R5(9月末)	R4	R5(9月末)	R4	R5(9月末)
神戸	3	3	673	161	197	74
阪神	5	7	358	166	207	97
播磨	12	12	309	119	110	51
但馬	5	3	94	48	16	22
合計	25	25	1,434	494	530	244

【共同研究プロジェクト事例】

○陸上養殖における環境に優しい革新的な除菌システムの開発

[支援機関] スマートものづくりセンター播磨

[支援内容]

超高輝度短波長可視光 LED を利用して、  
陸上養殖における魚病被害を、環境にもヒト  
にも優しく防止する世界初の可視光除菌シ  
ステムを開発支援

[関連団体・企業]

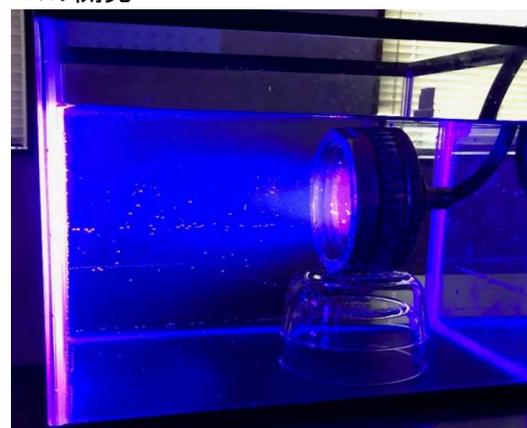
株式会社セシルリサーチ (姫路市)

鳥取大学地域価値創造研究教育機構(鳥取県)

クルーシャル・クーリング・パフォーマンス

株式会社 (鹿児島県)、兵庫県立工業技術センター

(公財)ひょうご科学技術協会



【短波長可視光 LED 光源装置】

(3) 産学官連携による次世代産業分野の研究開発支援

(R5予算 71,467千円)

産学官連携による萌芽的な研究調査や本格的な研究開発を目指す予備的・準備的な研究プロジェクトを支援

区分	可能性調査・研究	応用ステージ研究	コンソ発研究
対象産業分野	①水素等エネルギー(蓄電池含む)、環境 ②航空産業、ドローン、空飛ぶクルマ ③ロボット・AI・IoT ⑤半導体	④健康医療産業 ⑥オンリーワン技術	成長産業育成コンソーシアムの4分野(ロボット・AI・IoT、航空・宇宙、環境・エネルギー、健康・医療)
1課題あたりの補助金額	10~100万円	100~1,000万円	10~1,000万円
補助期間	1年間	原則1年間(最大2年間)	最大2年間

[R5年度採択状況]

(単位:件)

分野	可能性調査・研究	応用ステージ研究	コンソ発研究
水素等エネルギー(蓄電池含む)、環境	0	2	1
航空産業、ドローン、空飛ぶクルマ	0	0	1
ロボット・AI・IoT	0	1	1
健康医療	2	2	0
半導体	0	0	0
オンリーワン技術	3	0	0
合計	5	5	3

[過去に終了したプロジェクトの本格的な研究等への移行件数]

(令和5年9月末)

区分	H15-28	H29	H30	R1	R2	R3	合計	直近5年
終了プロジェクト数	157	11	10	15	24	35	252	95
① 実用化・商品化に到達	28	2	2	3	3	1	39	11
② 研究継続	108	4	5	10	19	32	178	70
国等のプロジェクトへの移行	55	0	1	3	3	6	68	13
国等のプロジェクト獲得に向け共同研究を継続中	53	4	4	7	16	26	110	57
③ 補助事業終了後の研究中止	21	5	3	2	2	2	35	14
特許出願件数(1プロジェクトで複数の出願もあり)	193	0	9	4	8	32	246	53

[実用化事例]

プロジェクト名	匠の知見を学習した機械加工の自動化で実現する分散協調処理による自律生産システム
プロジェクトメンバー	神戸大学、(株)ジェイテック(愛知県豊川市)、(株)兵庫精密工業所(神戸市兵庫区)
研究内容	機械加工における匠の知見を学習して加工用プログラムを自動生成するシステムおよび任意の加工装置により自律した生産を行うシステムを開発。補助事業終了後、世界初の製造AI「ARUMCODE1」を開発し、販売を開始。



【完全自動型切削ユニット「TTMC」】

## 4 地場産業の競争力強化

### (1) 地場産業の現状

#### ① 主な地場産業

県内には、約40の地場産業の集積がある。そのうち、生産金額の大きい主要な産地の中でも、特に清酒、ケミカルシューズ、皮革、手延素麺、真珠加工、線香、釣針、豊岡かばんは全国第1位のシェアを誇り、全国的にも著名な産地として知られている。

[主要な地場産業]

地場産業	主な産地	生産金額 (百万円)	企業数	全国順位
清酒	県内全域	68,401	72	1位
ケミカルシューズ	神戸市	15,792	62	1位
利器工器具	三木市周辺	24,512	134	4位
皮革	姫路市、たつの市	8,003	248	1位
手延素麺	たつの市周辺	15,688	404	1位
真珠加工	神戸市	6,109	77	1位
播州織	西脇市周辺	8,969	126	1位
線香	淡路市	10,467	15	1位
釣針	加東市、西脇市周辺	11,263	64	1位
豊岡かばん	豊岡市	8,201	62	1位
靴下	加古川市周辺	4,986	50	2位
粘土瓦	南あわじ市	1,610	66	3位

出典：経産省「令和3年経済センサス」、各産地組合調査

#### ② 地場産業の生産金額の推移

地場産業の多くは消費者ニーズの多様化や安価な輸入品の増加等もあり、近年生産金額が逡減傾向にある。

[生産額の推移]

(単位:百万円)

地場産業	ピーク時	H30	R1	R2	R2/R1	R2/ピーク時
清酒	(H5) 320,756	106,528	88,355	68,401	△22.6%	△78.7%
ケミカルシューズ	(H2) 86,588	27,670	25,570	15,792	△38.2%	△81.8%
利器工器具	(H3) 64,130	20,131	21,499	24,512	14.0%	△61.8%
皮革	(H3) 111,003	20,532	18,926	8,003	△57.7%	△92.8%
手延素麺	(H9) 17,027	15,159	15,344	15,688	2.2%	△7.9%
真珠加工	(H3) 68,866	11,537	15,063	6,109	△59.4%	△91.1%
播州織	(S59) 97,604	17,152	14,667	8,969	△38.8%	△90.8%
線香	(S57) 14,271	11,955	10,635	10,467	△1.6%	△26.7%
釣針	(H4) 19,379	10,544	10,334	11,263	9.0%	△41.9%
豊岡かばん	(H2) 34,600	9,935	8,667	8,201	△5.4%	△76.3%
靴下	(S59) 40,150	7,225	6,659	4,986	△25.1%	△87.6%
粘土瓦	(S55) 26,146	2,328	2,435	1,610	△33.9%	△93.8%

出典：経産省「令和3年経済センサス」、各産地組合調査

## (2) 産地のブランド化推進

### ① 地場産業SDGs推進事業

(R5予算 50,000千円)

ポストコロナ社会を見据え、SDGsの視点から地場産業のブランド価値を高め、地場産品の魅力向上を図るため、産地組合によるSDGsへの取組を支援

[対象者] SDGs推進宣言を行った産地組合、産地企業

[対象事業]

- ・SDGs実施計画の策定、人材育成経費 ※産地組合のみ対象
- ・SDGsの取組による商品開発
- ・SDGsの取組のプロモーション費用等 ※産地組合のみ対象

[補助件数] 18件(産地組合14件、産地企業4件)

地場産業	取組内容(3年計画)
豊岡かぼん	SDGs商品の多様化、新たな再生素材の研究等
ケミカルシューズ	アップサイクル商品の開発及びプロモーション活動
播州織	播州織残糸を再利用した試作開発及びSDGs取組動画制作
靴下	残糸、再生糸、天然繊維を使った靴下製造
手延素麺	県産小麦を原材料とする新製品開発
清酒	酒造りに係るSDGsの情報発信、人材育成、SDGsに係る新製品開発
線香	端材、不良品を再利用した商品の開発

産地企業	取組内容(1年限り)
(株)由利(豊岡かぼん)	漁網再生デニムを利用した新たなリュックの開発
丹水窯(丹波立杭焼)	CO2削減と高耐久性を実現する欠けにくい器の開発



【ケミカルシューズ】  
(漁網再生生地を利用した靴)



【播州織】  
(残糸を再利用した生地)

### ② 地場産業ブランド力強化促進事業

(R5予算39,500千円)

[対象者] 産地組合等

[対象事業] ブランドの確立や国内外販路開拓及びそれらを支える人材育成事業

[補助件数] 15件

【主な取組内容】

地場産業	団体名	事業内容
清酒	兵庫県酒造組合連合会	・海外展示会(フランス)への出店
手延素麺	兵庫県手延素麺協同組合	・海外(タイ)での販促イベント開催
播州織	(公財)北播磨地場産業開発機構	・オンラインファッションショーの実施 ・製造技術習得講座等の実施

地場産業	団体名	事業内容
靴 下	兵庫県靴下工業組合	・新製品開発及び求評展（日本靴下協会主催）への出品
皮 革	兵庫県皮革産業協同組合連合会	・ニューレザークンテストの実施 ・海外（イタリア）における市場調査等
ケミカル シューズ	日本ケミカルシューズ工業組合	・神戸シューズに係るweb広告・商品撮影等
豊 岡 か ばん	兵庫県靴工業組合	・KITTE丸の内（東京）等におけるイベント開催 ・海外（台湾）向けEC販売サイト運営等
真珠加工	日本真珠輸出組合	・海外（香港）の展示会への出展
淡路瓦	淡路瓦工業組合	・国内展示会への出展 ・海外（台湾）事業者との商談
利 器 工 匠 具	三木金物商工協同組合連合会	・国内展示会への出展



【豊岡かばん】  
（「豊岡靴」東京展示会）



【三木金物】  
（ツールジャパン出展）

### ③ 地場産業海外展開支援事業

（R5 予算 11,229 千円）

【対象者】 産地中小企業、中小企業グループ等

【対象事業】 海外展開に係る戦略の立案、新商品・新技術の開発・改良、デザイン開発・改良、販路拡大 等

【補助期間】 3年以内

【補助件数】 3件（継続3件）

地場産業	事業者名	事業内容
清 酒	日本盛(株) (西宮市)	中国市場向けに、花をモチーフとした個性的なデザイン（商品ラベル、化粧箱）のシリーズ商品を開発
清 酒	ヤエガキ酒造(株) (姫路市)	味付けが濃く、スパイスの風味が強いシンガポール料理にあう日本酒及びスパークリング S a k e の開発
利 器 工 匠 具	関西洋鋸 (三木市)	伝統的形狀やニーズを踏まえたベトナム市場向け農作業・園芸用工具の開発



【利器工匠具】  
ベトナム国際展示会出展



【清酒】  
シンガポール料理に合う日本酒

### (3) 販路開拓の推進

#### ① 地場産品の情報発信

##### ア 地場産業活性化イベント支援事業

(R5予算10,000千円)

姫路城世界遺産登録30周年にあわせ、産地の認知度向上と販路開拓を推進するため、姫路市内で県内地場産業の産地振興イベントを支援

<p>[イベント名称] 酒と食とじばさんの祭典in姫路</p> <p>[実施時期] 令和5年9月30日、10月1日</p> <p>[実施場所] アクリエひめじ (姫路市)</p> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国酒まつりin姫路</li> <li>・姫路じばさんまつり</li> <li>・ひめじ地産地消フェア2023</li> <li>・姫路レザーファッションショー</li> </ul>		
---	--	---

##### イ 地域での需要開拓・販路拡大

(R5予算4,253千円)

地域に大きな役割を果たす地場産業を総合的に支援するため、地場産業振興団体が取り組む需要開拓・販路拡大の事業を支援

団体名	事業内容
神戸ファッション協会	「ひょうごじばさんフェア2023」の開催
(公財)姫路・西はりま地場産業センター	「姫路じばさんまつり」における地場産業のPR活動の実施
(一財)但馬地域地場産業振興センター	国内市場向けの地場産業(豊岡かばん、杞柳製品、出石焼)のPR活動の実施

#### ② 皮革産業の振興

##### ア ひょうご天然皮革の需要開拓

(R5 予算 16,023 千円)

兵庫県皮革産業協同組合連合会が行う天然皮革のブランド化による国内外での需要開拓事業を支援

##### (7) ニューレザーコンテストの実施

新たな加工技術を施した革のコンテストを実施



##### (イ) 県内他産地とのコラボレーションの推進

県内の最終製品メーカーと連携したコラボレート製品を開発



【皮革 × 豊岡かばん】



【皮革 × ケミカルシューズ】

(ウ) 各種展示会等への出展

新たな需要開拓・販路開拓を図るため、国内外の展示会の開催・参加等を支援

区 分	開催場所	開催時期
東京レザーフェア	都立産業貿易センター台東館 (東京都台東区)	R5. 5. 25～26 R5. 12. 7～8(予定)
ひょうご皮革総合フェア (レザーコンテスト・ファッションショー等)	赤とんぼ文化ホール (たつの市)	R5. 11. 18～19 (予定)
ニューレザーコンテスト	赤とんぼ文化ホール (たつの市)	R5. 11. 16(予定)
パリファッションウィーク	フランス・パリ	R6. 1 下旬予定
国内有名ブランドとタイ アップしたプロモーション	ビームスニューズ (東京都新宿区) ビームス下北沢 (東京都世田谷区)	R5. 12. 4～12. 14 R5. 12. 7～12. 9



【東京レザーフェア】



【皮革総合フェアでの展示】

イ 技術力の向上

皮革工業技術支援センターにおいて、技術相談・指導から研究開発、技術者養成までを実施し、業界の技術力向上を支援している。

(7) 技術相談・指導

区分	依頼試験 (項数)	機器利用 (項数)	技術相談・指導 (件数)	巡回技術指導 (社)
R4	632	521	470	19
R5 (9月末現在)	72	4	728	67

(イ) 研究開発：ラテックスによる皮革の仕上げ技術の開発に関する研究 等

(ウ) 技術者養成・技術指導（皮革大学校事業）（R5）

部 門	講義等時間	定員(人)	受講者数(人)
皮革製造基礎部門	14 時間	15	10

※長寿命化工事のため、令和5年度兵庫県皮革大学校は基礎部門（座学）のみの開催

例年は皮革製造基礎部門・皮革製造技術部門・革製品製造技術部門(商品別5コース)を開催



【皮革製造技術部門】



【革製品製造技術部門】

## ウ 皮革排水処理対策の推進

(R5予算 163,900千円)

揖保川流域及び市川流域下水道で皮革排水を処理している関係市町（姫路市、たつの市、太子町）に対して、皮革排水が一般排水よりも処理経費が高額になることに伴う、財政負担を軽減するための助成を実施

### (4) コロナ禍等に対応した産地の持続的発展への支援

#### ① ひょうごのじばさん魅力発信キャンペーン事業 (R5予算 15,000千円)

ポストコロナに向けた地場産業の活性化を図るため、今後の地場産業を牽引する若手職人に活躍の場を設けるとともに、地場製品のブランディングによる消費拡大に向けた産地横断型プロモーションの実施を支援

##### ア 集客イベントの開催

- ・大丸神戸店 9月6日～19日
- ・大丸札幌店 8月11日～13日、9月20日～26日
- ・ファッションワールド`東京（東京ビッグサイト）出展  
10月10日～12日

##### イ タイアップ商品の開発

若手職人によるラウンドテーブルを実施し、タイアップ商品開発のためのマッチングを実施（8月18日、9月6日、11月20日予定）



【大丸神戸店でのイベント】

#### ② 地場産業等LPガス価格高騰対策一時支援金 (R5.6月補正 37,000千円)

地場産業の中でも、国の燃料価格激変緩和対策の対象とならないLPガスの製造コストに占める割合が高く、LPガスの価格高騰の影響が特に大きい業種を対象に支援を実施

[補助対象] 粘土かわら製造業、陶磁器・同関連  
製品製造業(淡路瓦、丹波立杭焼等)

[支援金] LPガス使用量に応じ4万円～70万円

[支援対象] 令和5年1月～6月のLPガス使用量



【淡路瓦】

## II 戦略的な産業立地の促進

### 1 産業立地の状況

#### (1) 工場立地動向調査結果

工場の新增設を行うために1,000㎡以上の用地を契約（取得又は借地）した企業を対象として経済産業省が調査を実施

##### ① 令和4年実績

- ・立地件数は48件で全国5位（前年同数）
- ・立地面積は58.0haで全国5位（前年比7.2ha増）
- ・産業集積条例の施行（平成14年度）以来、立地件数は全国10位圏内を維持

	R3	R4	R3→R4 増減
立地件数 (全国順位)	48件 (6位)	48件 (5位)	±0件
立地面積 (全国順位)	50.8ha (9位)	58.0ha (5位)	+7.2ha



#### <参考> 全国順位（上位10位）

順位	立地件数別	立地面積別	順位	立地件数別	立地面積別
1位	愛知県 61件	茨城県 115.5ha	6位	群馬県 39件	北海道 52.2ha
2位	茨城県 60件	愛知県 71.6ha	7位	栃木県 35件	秋田県 48.3ha
3位	岐阜県 56件	岐阜県 69.3ha	8位	新潟県 34件	静岡県 47.8ha
4位	静岡県 52件	三重県 65.5ha	9位	群馬県 32件	宮城県 47.5ha
5位	<u>兵庫県 48件</u>	<u>兵庫県 58.0ha</u>	10位	(同数9位あり)	福岡県 45.8ha

② 業種別立地動向（立地件数上位3業種）

あらゆる製品に用いられる金属製品やプラスチック製品製造業は立地多数  
また、大消費地に近い本県では食料品製造業が安定的に立地

順位	R2	R3	R4
1位	プラスチック製品 7件	金属製品 14件	食料品 10件
2位	食料品 6件	食料品 6件	金属製品 7件
3位	はん用機械器具 5件	プラスチック製品 5件	化学工業 5件
			生産用機械器具 5件

③ 地域別立地動向（立地件数）

直近5年の総件数は239件。うち北播磨地域が62件（25.9%）で最多  
山陽自動車道や中国自動車道などの高速道路沿いで立地多数

地域	H30	R1	R2	R3	R4	合計(件)	構成比
神戸	15	14	8	3	5	45	18.8%
阪神南	1	4	1	2	3	11	4.6%
阪神北	5	1	0	3	1	10	4.2%
東播磨	5	2	3	3	5	18	7.5%
北播磨	15	7	13	13	14	62	25.9%
中播磨	7	8	4	9	10	38	15.9%
西播磨	4	8	3	7	4	26	10.9%
但馬	3	0	4	0	1	8	3.3%
丹波	0	2	2	1	2	7	2.9%
淡路	1	2	1	7	3	14	5.9%
合計	56	48	39	48	48	239	100%

(2) 産業団地への立地促進

① 産業団地の分譲可能面積の推移（地域産業立地課調べ） [単位：ha]

平成15年度末時点（697ha）と比較して約3割弱にまで減少

時点	H15	H20	H25	H30	R5.9末
全県	697	549	444	235	189

※時点は各年度末

② 分譲中の主な産業団地 [単位：ha]

事業主体	産業団地名	分譲可能面積
県企業庁	淡路津名地区産業用地	23.8
	播磨科学公園都市	4.4
神戸市	ポートアイランド2期地区	42.4
加西市	加西インター産業団地	12.3

※時点はR5.9末時点

## 2 産業立地条例による産業立地の促進（R5年度当初予算額 1,529,676千円）

県内全域での幅広い産業立地に向け、平成27年4月に「産業立地の促進による経済及び雇用の活性化に関する条例」（通称「産業立地条例」）を施行

令和5年度に条例を改正し、経済成長や社会課題解決の担い手になりうる成長産業の立地を促すため、特定分野に係る産業に対する支援を強化

### （1）条例変遷

施行	名称	目的	対象地域
H 9.1	産業復興条例	阪神・淡路大震災からの復興	被災10市10町
H14.4	産業集積条例	地域経済の活性化、雇用機会の創出	上記+産業団地
H27.4	産業立地条例	県内全域での幅広い産業立地	県内全域
R 5.4		成長産業への重点支援	

### （2）産業立地条例に基づく支援策

#### ① 支援制度の概要

成長産業の更なる集積や、大阪・関西万博開催等により国内外から注目を集めるベイエリアへの立地促進に向け、支援内容を再編

改正前			改正後			
地域	通常	本社研究施設	地域	通常	本社研究施設	重点支援業種*
促進地域	5% 1/2	7% 1/2	多自然地域	5% 1/2	5% 1/2	7% (水素関連10%) 1/2
一般地域	3% 1/3	5% 1/2	ベイエリア地域			
			一般地域	3% 1/3		

上段：設備補助率 下段：法人事業税軽減 [5年間]

※重点支援業種：新エネルギー(水素関連等)、航空産業、ロボット産業等

#### ② 支援要件

中小企業が投資しやすい環境づくりに向け、企業規模に応じた支援要件を設定  
 <参考>設備補助に係る投資額の要件（工場立地の場合）

区分	改正前		改正後
	一般地域	促進地域	全県*
大企業	20億円	1億円	20億円
中小企業	10億円	1億円	1億円

※中小企業については、どの地域でも最低1億円の投資から対象

#### ○ 地域区分

[改正前]

##### ○ 促進地域

但馬地域、丹波地域、淡路地域、西脇市、多可町、神河町、赤穂市、たつの市（旧新宮町の区域）、宍粟市、上郡町、佐用町



[改正後]

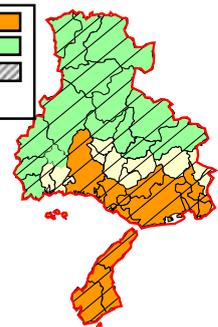
##### 1 ベイエリア地域

神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、明石市、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町、三木市、姫路市、洲本市、南あわじ市、淡路市

##### 2 多自然地域

（左記促進地域から淡路地域を除いた市町）

ベイエリア地域  
多自然地域  
重点支援業種  
（全県対象）



③ 補助内容・要件

ア 設備補助

(7) 投資額要件

大企業：20億円、中小企業：1億円

(イ) 補助率

- ・重点立地促進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7%
- ・本社機能立地事業、試験研究施設立地事業、サプライチェーン対策事業、投資促進地域内への立地・・・・ 5%
- ・その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3%

イ 雇用補助

(7) 雇用要件

大企業：10人、中小企業：5人

(イ) 補助額

- ・重点立地促進事業、本社機能立地事業、試験研究施設立地事業、サプライチェーン対策事業、投資促進地域内への立地・・・・・・ 60万円/人  
※中小企業に限り、非正規従業員も対象（30万円/人）
- ・その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30万円/人

ウ 賃料補助

(7) 雇用要件

大企業：10人、中小企業：5人

(イ) 補助率

賃貸料の1/4

※重点立地促進事業で、かつ県が定める中核施設に入居する場合は雇用要件免除

(3) 県の立地支援制度による支援実績 (単位：件、千円)

区分	R3年度		R4年度	
	件数	金額	件数	金額
設備補助	25	1,062,645	25	1,042,212
雇用補助	13	87,300	14	112,800
賃料補助	44	20,211	51	25,187
小計	82	1,170,156	90	1,180,199
不動産取得税軽減	20	72,215	14	119,395
法人事業税軽減	24	356,966	29	436,440
小計	44	429,181	43	555,835

<参考>R4年操業開始  
ハイウイン(株)  
神戸サイエンスパークに新本社  
工場を立地



**[参考]企業立地による経済波及効果**

産業集積条例施行（H14）以来、県が産業立地促進補助金を交付した立地企業に係る令和4年度の経済波及効果（平成27年兵庫県産業連関表を利用）

**(1) 補助金交付実績（H14～R4 累計）**

- ① 交付企業数・件数（賃料補助除く） 211社 235件（うちR4新規：14社 22件）
- ② 交付済額 272億円
- ③ 設備投資総額 12,890億円
- ④ 雇用創出数 19,840人

**(2) 令和4年度経済波及効果**

区 分	需要増加額	生産誘発額	付加価値誘発額	雇用誘発数
生産活動分	12,194億円	17,346億円	7,866億円	85,182人
投資活動分 (土地除く)	447億円	745億円	373億円	5,181人
合 計	12,641億円	18,091億円	8,239億円	90,363人

※付加価値誘発額 8,239億円は、R4年度県内総生産（GDP）の約3.6%に相当

**3 立地環境の整備**

**(1) 新たな産業団地への立地支援**

県企業庁や市町が新たに整備する産業団地について、造成後の早期分譲完了に向けて市町等と連携し、積極的な立地支援活動（ひょうご・神戸投資サポートセンターによる誘致活動等）を実施

**<参考>主な産業団地整備計画**

地区名	事業主体	開発面積	分譲始期
加西インター産業団地	加西市	約13ha	R6年度
但馬空港周辺産業用地	豊岡市	約3ha	R6年度
西神戸ゴルフ場跡地	神戸市	約100ha	R8年度



加西インター産業団地



西神戸ゴルフ場跡地

## (2) 地域未来投資促進法の活用

地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律（通称「地域未来投資促進法」）に基づき、県と市町が共同で基本計画（5年間）を策定し、企業が地域の特性を活かして実施する地域経済牽引事業を支援

### ① 本県における基本計画策定区域

ア 県全域を対象とした基本計画

令和元年度、「成長ものづくり分野」「ヘルスケア分野」「IT 関連産業分野」については県が基本計画を策定

イ 地域ごとの特性に応じた市町単位の基本計画

27 地域 29 市町 ※令和 5 年 9 月末時点

[対象地域・市町]

神戸市、西宮市、川西市、三田市、猪名川町、加古川市、高砂市、播磨町、西脇市、三木市、小野市、加西市、多可町、姫路市、福崎町、神河町、赤穂市、宍粟市、播磨科学公園都市（たつの市・上郡町・佐用町）、豊岡市、養父市、朝来市、丹波篠山市、丹波市、洲本市、南あわじ市、淡路市

### ② 地域経済牽引事業計画承認数（単位：件）

年 度	R3	R4	R5
承認数	21	12	3

※時点は R5.9 末時点

### ③ 主な支援措置

ア 設備投資減税（法人税等）

(ア) 機械・装置・・・特別償却 40%又は税額控除 4%

（上乗せ要件を満たす場合：特別償却 50%又は税額控除 5%）

(イ) 建物・附属設備・・・特別償却 20%又は税額控除 2%

イ 地方税（固定資産税等）の減税 ※市町の条例制定が必要

ウ 日本政策金融公庫による低利融資

エ 農用地区域からの除外等の規制緩和の特例措置

## (3) 農村産業法の活用

農村地域への産業の導入の促進等に関する法律（通称「農村産業法」）に基づき、市町が策定する実施計画に定められた地区への産業の導入を計画的に促進

### ① 対象地域（農村地域）

農業振興地域、振興山村、過疎地域を含む市町村（人口 20 万人未満に限る）

### ② 本県の産業導入地区

18 市町 42 地区（総面積：383ha）

### ③ 主な支援措置

ア 農用地等の譲渡に係る所得税の軽減

イ 日本政策金融公庫の低利融資

ウ 農用地区域からの除外等の規制緩和の特例措置

#### 4 関係機関と連携した立地支援

県内市町に加え「ひょうご・神戸投資サポートセンター」、「ビジネスサポートセンター・東京」と連携し、本県の優れた立地優位性のPRや企業に対する立地に向けたきめ細やかなサポートを展開

##### (1) 立地優位性のPR

首都圏企業の県内誘致を促進すべく東京で兵庫の魅力を発信するセミナーを開催するほか、県内外で開催される国際展示会等に出展するなどして、本県の立地優位性をPR実施。



講演する齋藤知事 (R4 首都圏企業誘致セミナー)

##### <参考1>R5 年度「兵庫・大阪連携 首都圏企業誘致セミナー」の概要

- 日 時 令和5年11月15日(水) 13:30~16:30
- 会 場 東京プリンスホテル 2F「マグノリアホール」
- テーマ「その一步が未来を動かす。Innovation~2025年大阪・関西万博に向けて」
- プログラム
  - ①プロローグ、基調講演
  - ②兵庫県知事及び大阪府知事、プロローグ講演者及び両府県基調講演者による5者対談
  - ③交流会(名刺交換会)

##### <参考2>R5 年度実績/予定

イベント名	開催日	場 所
企業立地フェア 2023	R5. 5. 17(水)~19(金)	東京ビッグサイト (東京都江東区有明)
オートモーティブワールド秋	R5. 9. 13(水)~15(金)	幕張メッセ (千葉県千葉市美浜区)
モノづくりフェア 2023	R5. 10. 18(水)~20(金)	マリンメッセ福岡 (福岡市博多区沖浜町)
メッセナゴヤ 2023	R5. 11. 8(水)~10(金)	ポートメッセなごや (名古屋市港区金城ふ頭)
2023 国際ロボット展	R5. 11. 29(水)~12. 2(土)	東京ビッグサイト (東京都江東区有明)

##### (2) 企業訪問等の実施

ひょうご・神戸投資サポートセンターにおいて、企業へのアンケート調査結果等をもとに、設備投資が期待できる企業を訪問するなど積極的に立地に向けた働きかけを実施

##### <参考>企業訪問、現地案内、産業用地等情報提供の実施実績 (単位: 件)

主 体	所 在	R2	R3	R4	R5
ひょうご・神戸投資サポートセンター	神戸市中央区浜辺通	993	1,342	969	410
ビジネスサポートセンター東京	東京都千代田区平河町	176	163	161	63
合 計		1,169	1,505	1,130	473

※R5.9 末時点

### Ⅲ 適正計量の推進

#### 1 特定計量器の供給確保と精度維持

質量、面積、体積、濃度等の計量は、産業活動や県民生活の基盤をなすものであることから、「計量法」に基づき下記の事業を実施し、計量の適正化に努めている。

##### (1) 計量関係事業の届出・登録 (R5予算 54千円)

特定計量器<sup>※</sup>の製造、修理、販売の事業を行う者は、特定計量器の種類・区分ごとに届出が必要。また、計量証明事業を行う者には、登録を義務づけ

※ 主に取引又は証明に使用される計量器のうち、適正な計量を実施するため、その構造、許容誤差に係る基準が定められているもの

区 分		届出・登録主体	事業者数(9月末)
届 出	製 造	経済産業大臣	67 (51)
	修 理	知 事	88 (79)
	販 売	知 事	469 (469)
登 録	計量証明	知 事	368 (318)
合 計			992 (917)

※( )内は、同区分内で複数の計量器を扱う事業者の重複を除いた実事業者数

##### (2) 特定計量器の検定・検査

###### ① 製造及び修理した特定計量器の検定 (R5予算 26,452千円)

製造又は修理した特定計量器の精度を公的に担保するために、構造及び器差(誤差)について検定を実施

[県が検定を行う特定計量器]

タクシメーター、水道メーター、燃料油メーター、液化石油ガスメーター  
量器用尺付タンク、圧力計、血圧計、質量計(はかり)、皮革面積計

区 分	R4	R5(9月末)
検 定 個 数	38,725	20,373
不合格個数(率)	122 (0.32%)	192 (0.94%)

###### ② 使用中の質量計及び皮革面積計の定期検査 (R5予算 13,067千円)

使用中の質量計、皮革面積計について、その精度を担保するため、質量計は2年に1回、皮革面積計は年1回、構造及び器差(誤差)について定期検査を実施

なお、定期検査は、指定定期検査機関として知事の指定を受けた(一社)兵庫県計量協会が実施

区 分	R4	R5(9月末)
検 査 事 業 所 数	2,473	836
検 査 個 数	6,593	2,084
不合格個数(率)	38 (0.58%)	6 (0.28%)

③ 特定計量器の精度検査のための基準器の検査 (R5予算 3,274千円)

検定・定期検査、計量証明検査及び計量関係事業者が行う検査において、特定計量器の精度を検査するための基準器（基準分銅、基準台手動はかり、液体メーター用基準タンク等）を対象に、構造及び器差（誤差）について基準器検査を実施

区 分	R4	R5(9月末)
検査個数	3,351	1,785
不合格個数(率)	5 (0.15%)	4 (0.22%)

(3) 特定計量器関係事業所等への立入検査

① 計量関係事業者への立入検査 (R5予算 324千円)

特定計量器製造事業者等の事業所に立ち入り、計量器、計量器検査のための設備及び帳簿等に係る検査を実施

[主な内容] 住所、代表者名等の記載事項に係る変更届出の徹底

区 分	R4	R5(9月末)
立入事業所数	36	1
指導事業所数(率)	0(0%)	0(0%)

② 特定計量器を使用している事業所への立入検査

特定計量器を取引・証明に使用している事業所等に立ち入り、検定有効期間の遵守や計量器の適正使用について指導（県民局が実施）

区 分	R4	R5(9月末)
検査個数（石油ガスメーターほか）	41,845	2,645
不良(有効期限切れ)個数(率)	58(0.14%)	0(0%)

2 計量意識の向上

(1) 計量士等の指導・育成

一般計量証明事業を行う場合には、国家資格である計量士、又は主任計量者（計量証明に必要な知識経験を有する者）を配置することとなっており、県では主任計量者試験を実施

また、企業における自主計量管理を推進するため、計量管理を職務とする適正計量管理主任者を対象に講習会を開催

(2) 消費者等に対する啓発

消費者等に広く計量意識の向上と適正計量を推進するため、11月1日の計量記念日にちなんで「計量強調月間（11月）」に、市町をはじめ団体等と連携を図りながら、くらしと計量展等の啓発事業を実施

開催場所 姫路市農業振興センター（姫路市）

開催日 令和5年11月18日（土）～19日（日）の2日間

内 容 計量啓発パネル展示、計量ゲーム（100g計量に挑戦）等

来場者数 約 1,600名（昨年度実績）